

取扱説明書

パーソナルオーディオシステム

LDAC



万一、動作がおかしくなったり、
変な音・においに気づいたら、
すぐにご使用を中止し、ソニーの
相談窓口またはお買い上げ店に
ご相談ください。



Bluetooth



* 4 5 8 7 0 4 4 0 2 * (1)

SRS-XB2

©2016 Sony Corporation Printed in China

マニュアルについて



取扱説明書(本書)

接続方法や基本的な使いかたを説明しています。



使用上のご注意／主な仕様

使用上のご注意や主な仕様、付属品を記載しています。



ヘルプガイド

本機の使いかたを詳しくお知りになりたい場合は、ヘルプガイドを
ご覧ください。また、困ったときの対処方法もわかりやすく記載し
ています。

パソコンやスマートフォンでご覧いただけます。

URL:

<http://rd1.sony.net/help/speaker/srs-xb2/ja/>

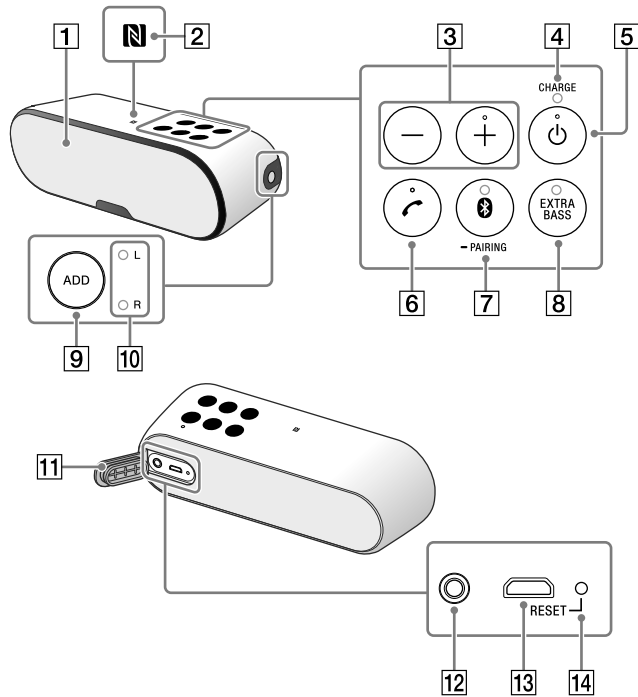
二次元コード:



対応するBLUETOOTH機器について詳しくは、下記アクティブスピーカーサ
ポートページをご覧ください。

<http://www.sony.jp/support/active-speaker/>

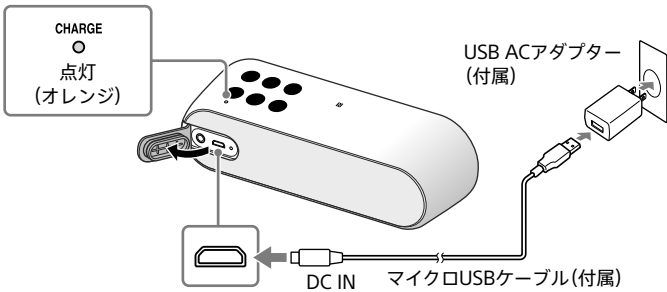
各部の名前と働き



- 1 マイク
- 2 Nマーク
ワンタッチ接続(NFC)時、ここにタッチします。
- 3 -/+ (音量) ボタン
- 4 CHARGE (充電) ランプ
- 5 〽 (電源) ボタン／ランプ
- 6 〻 (通話) ボタン
- 7 〼 (BLUETOOTH) ⇨PAIRINGボタン／ランプ
BLUETOOTH接続の状態によってランプが点灯または点滅します。
ピピッと音が鳴るまで押したままにすると、機器登録(ペアリング)モードに切
り換わり、ランプが速く点滅します。
- 8 EXTRA BASSボタン／ランプ
音響効果を設定します。
出荷時はONに設定されています。
- 9 ADDボタン
本機SRS-XB2を2台同時に使うときに使います。SRS-XB2以外の機種とは使用で
きません。
- 10 L (左) /R (右) ランプ(白)
本機SRS-XB2を2台同時に使うときに点灯します。
- 11 キャップ
防水性能を維持するために、確実に閉めてください。
- 12 AUDIO IN端子
接続コード(別売)でつないだ機器の音声を入力します。
ポータブルオーディオ機器などを接続すると、本機が自動的にAUDIO INモードに
切り換わります。
抵抗入りのミニジャック接続ケーブルは使用しないでください。
- 13 DC IN 5V端子
- 14 RESET (リセット) ボタン
本機をリセットします。

充電する

はじめて本機を使うときは、電源を入れる前に、必ず、付属のUSB ACアダプター
につないで充電してください。



電源が入っていない本機を付属のUSB ACアダプターでコンセントにつなぐ
と充電が始まり、CHARGE (充電) ランプがオレンジ色に点灯します。約4時
間で充電が完了し、ランプが消灯します。

ヒント

本機の電源が入っている場合でも、本機が付属のUSB ACアダプターに接続されていれ
ば充電できます。(CHARGE (充電) ランプは点灯しません。)

ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときは本
機の電源を切ることをおすすめします。

機器登録(ペアリング)する

接続したいBLUETOOTH機器を登録する操作をペアリングといいます。

はじめて本機と組み合わせて使う場合は最初にペアリングが必要です。

はじめて機器登録(ペアリング)する **A**

2台目以降の機器を登録する **B**

ワンタッチ接続(NFC)する **C**

A はじめて機器登録(ペアリング)する

下記の操作は一例です。お使いの機器によって、操作方法や画面表示が異な
ります。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。

1

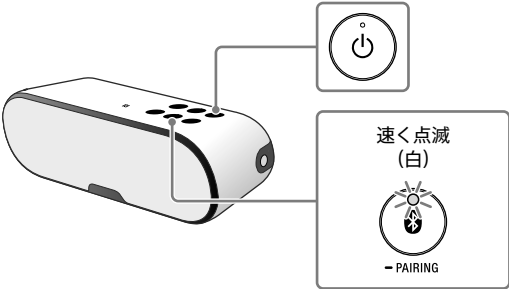
〽 (電源) ボタンを押す

本機に1台もペアリングされていないときは、電源を入れると自動でペ
アリングモードに入ります。

〼 (BLUETOOTH) ランプが白色に速く点滅します。

ヒント

速く点滅しない場合は、「**B** 2台目以降の機器を登録する」をお試しください。



2

BLUETOOTH機器に本機を登録する

Android 4.x 5.x、 ウォークマン®Android搭載モデルの場合

[設定] ⇨ [無線とネットワーク] ⇨ [Bluetooth]



[Bluetooth]をタッチ



[OFF]をタッチして[ON]にする

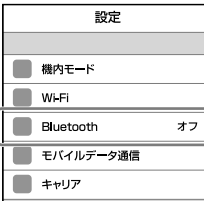


[SRS-XB2]をタッチ

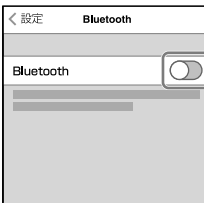
- [SRS-XB2]が表示されない場合は、[機器
の検索]をタッチしてください。

iPhone / iPadの場合

[設定]



[Bluetooth]をタッチ



[〽]をタッチして[〼]にする



[SRS-XB2]をタッチ

ウォークマン®の場合

[ホームメニュー] ⇨ [〼(Bluetooth)]



[機器登録(ペアリング)]を選択



[SRS-XB2]を選択

パソコン

パソコンと接続することもできます。

詳しくはヘルプガイドを参照してください。

URL:

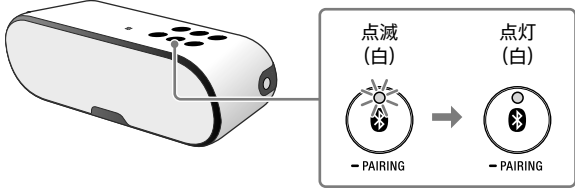
<http://rd1.sony.net/help/speaker/srs-xb2/ja/>

二次元コード:



3

〼 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わったことを
確認する
BLUETOOTH機器と本機が接続されます。



- 接続されない場合は、「**B** 2台目以降の機器を登録する」の手順2から操作
してください。
- ペアリング後は登録した機器の音楽が再生できます。操作方法は、本書裏
面の「登録(ペアリング)済みの機器を接続する」をご覧ください。

B 2台目以降の機器を登録する

本機は、合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。

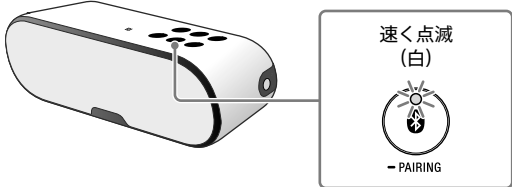
1

本機の電源を入れる

〼 (BLUETOOTH) ランプが白色に点滅します。

2

〼 (BLUETOOTH) ⇨PAIRINGボタンを、本機からピピッと
いう音が鳴り、〼 (BLUETOOTH) ランプが速く点滅しはじめる
まで押し続ける
本機がペアリングモードになります。



3

「**A** はじめて機器登録(ペアリング)する」の手順2～3を行
う

C ワンタッチ接続(NFC)する

NFC対応機器で本機にタッチするだけで、BLUETOOTH機器の登録や接続を行うことができます。

下記の操作は一例です。お使いの機器によって、操作方法や画面表示が異なります。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。

NFCに関して、詳しくはヘルプガイドをご覧ください。

1 NFC対応機器のNFC機能をオンにする

Android 4.x 5.x

[設定] ➡ [無線とネットワーク] ➡ [その他の設定]

無線とネットワーク

機内モード

VPN

ネットワーク設定

モバイルネットワーク

NFC / おサイフケータイ 設定

[NFC / おサイフケータイ設定]をタッチ

NFC / おサイフケータイ 設定

NFC / おサイフケータイ ロック

Reader/Writer, P2P

Androidビーム

[Reader/Writer, P2P]をタッチしてチェックマークを付ける

ウォークマン®Android搭載モデル

[設定] ➡ [その他]

無線とネットワーク

機内モード

VPN

NFC

Androidビーム

操作履歴の送信

[NFC]のチェックボックスをタッチしてチェックマークを付ける

- ウォークマン®の場合は、[ホームメニュー] ➡ [各種設定] ➡ [共通設定] ➡ [NFC設定]を[オン]にしてください。

2 NFC対応機器に本機を登録する

本機のNマーク部分に、NFC対応機器のマーク部分をタッチします。

NFC対応機器が反応するまでタッチしたままにしてください。

N

NFC対応機器の指示に従って操作してください。

3 ③(BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わったことを確認する

NFC対応機器と本機が接続されます。接続を切断するには、もう一度Nマーク部分にタッチします。

ヒント
接続がうまくいかないときは次のことを行ってください。
• 接続機器を本機のNマーク部分の上でゆっくり動かす。
• 接続機器にケースを付けている場合は、ケースははずす。

登録(ペアリング)済みの機器を接続する

1 本機の電源を入れる

③(BLUETOOTH)ランプが白色に点滅します。

点滅(白)

PAIRING

2 「A はじめて機器登録(ペアリング)する」(おもて面)の手順2～3を行う

ウォークマン®をお使いのときは手順2で[機器登録(ペアリング)]を選択する代わりに、[オーディオ機器接続]を選択してください。

Bluetooth

オーディオ機器接続

オーディオ機器切断

機器登録(ペアリング)

ファイル受信

登録済み機器の管理

音楽を聞く／通話する

機器と接続できている状態で操作します。

音楽を聞く

対応するプロファイル：A2DP、AVRCP

BLUETOOTH機器を再生し、音量を調整する
接続した機器もしくは本機の－/＋(音量)ボタンで調整します。

－

＋

＋(音量)ボタンには凸点(突起)がついています。

ヒント
• AUDIO IN端子に接続して音楽を再生する方法については、ヘルプガイドをご覧ください。
• 接続した機器側の音量が小さい場合は、接続した機器側の音量を大きくしてください。

電話をかける／電話を受ける

対応するプロファイル：HSP、HFP

電話をかけるにはスマートフォンから発信する
着信を受けるには、本機の📞(通話)ボタンを押す
電話を切るには、本機の📞(通話)ボタンを押す

マイク

📞(通話)ボタンには凸点(突起)がついています。

ヒント
本機のAUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器を接続した場合は
• 本機は、自動的にAUDIO INモードに切り替わり、BLUETOOTH機器からの音声は出力されません。
• 接続したスマートフォンからの発信、および本機から着信した電話を受けることができます。

本機2台のスピーカーとBLUETOOTH機器を接続する(Speaker Add機能)

Speaker Add機能を使うと、本機2台を同時に使用できます。あらかじめ本機SRS-XB2を2台ご用意ください。本機2台間でのみ使用可能です。SRS-XB2以外の機種とは使用できません。次の2通りの再生方法を選べます。

ダブルモード
2台のスピーカーから同じ音を再生します。はじめはダブルモードに設定されます。

ステレオモード
1台のスピーカーから右チャンネル(R側)の音を、もう1台のスピーカーから左チャンネル(L側)の音を出力して、2台のスピーカーでステレオ再生します。

Speaker Add機能に関して、詳しくはヘルプガイドをご覧ください。
ご注意
設定を始める前に2台のスピーカーの電源を切ってください。

1 1台目のスピーカーを設定する

1 1台のスピーカーの🔋(電源)ボタンを押す

③(BLUETOOTH)ランプが白色に点滅します。

2 ADDボタンを操作音が鳴るまで押し続ける

③(BLUETOOTH)ランプとL/Rランプが点滅し、数秒後に操作音が鳴り、L/Rランプが点灯します。
③(BLUETOOTH)ランプは点滅し続けます。

点滅(白)

PAIRING

点滅(白)

点滅(白)

点灯(白)

点灯(白)

L

R

ADD

2 2台目のスピーカーを設定する

1 もう1台のスピーカーの🔋(電源)ボタンを押す

電源を入れたスピーカーの③(BLUETOOTH)ランプが白色に点滅します。

2 ADDボタンを操作音が鳴るまで押し続ける

③(BLUETOOTH)ランプとL/Rランプが点滅したあと、L/Rランプが点灯します。③(BLUETOOTH)ランプは消灯します。

点滅(白)

PAIRING

消灯

点滅(白)

点滅(白)

点灯(白)

点灯(白)

L

R

ADD

ヒント
• 2台のスピーカーがすぐにBLUETOOTH接続された場合には、③(BLUETOOTH)ランプとL/Rランプが点滅せずにL/Rランプが点灯することもあります。
• 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過すると1台目のスピーカーの設定が解除されます。

3 BLUETOOTH機器を接続する

1 ③(BLUETOOTH) ランプが点滅しているほうのスピーカーを操作して、BLUETOOTH機器と接続する

本書おもて面の「機器登録(ペアリング)する」をご覧ください。
③(BLUETOOTH)ランプが点滅から点灯に変わったら、本機とBLUETOOTH機器が接続された状態になります。

消灯

PAIRING

点滅(白)

PAIRING

ステレオモードとダブルモードを切り替えるには

どちらかのスピーカーのADDボタンを押して、2台のスピーカーからの音声の出力を切り替える
ADDボタンを押すたびにモードが切り替わります。
2台のスピーカーのL/Rランプの状態で再生モードを確認することができます。

消灯

PAIRING

点灯(白)

PAIRING

ダブルモード

点灯(白)

点灯(白)

L

R

ステレオモード(L ch / R ch)

点灯(白)

消灯

L

R

ステレオモード(R ch / L ch)

消灯

点灯(白)

L

R

ヒント
• 通話するときは、③(BLUETOOTH)ランプが点灯しているほうのスピーカーを操作してください。
• 本機のAUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続すると、本機が自動的にAUDIO INモードに切り換わり、Speaker Add機能は解除されます。
• 本機の電源を切っても、Speaker Add機能は解除されません。再び電源を入れると本機はSpeaker Add機能での再生を試みます。Speaker Add機能を使用する場合は、1分以内にもう一台のスピーカーの電源を入れてください。
• Speaker Add機能で使っていたスピーカーを1台だけで使用する場合は、電源を入れた後に、操作音が鳴るまでADDボタンを押し続け、Speaker Add機能を解除してください。
• Speaker Add機能時は、コーデックをSBCに切り替えて動作します。

困ったときは

オートパワーオフ機能について

下記の状態が15分間続くと、スピーカーの電源は自動的に切れますが、故障ではありません。
• スピーカーを操作していない。
• 音楽(音声)が再生されていない。
• 携帯電話やスマートフォンにHFP/HSPでBLUETOOTH接続されていない。

ヒント
オートパワーオフ機能のOFF/ONを切り替えるには、本機にACアダプターをつないで電源を切った状態で、＋ボタンと－ボタンを同時に5秒以上押します。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

RESET (リセット)ボタンの使いかた

本機をリセットすることで症状が回復する場合があります。
電源が入った状態で、裏面のキャップを開き、ピンなどの先の細いものを使ってRESETボタンを押してください。

RESET

RESET

詳しくはヘルプガイドに記載の「よくある質問」をご覧ください。
ヒント
リセットしても機器登録(ペアリング)情報は削除されません。

- LDACおよびLDACロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- BLUETOOTHとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, Inc.の商標で、ソニーはライセンスに基づき使用しています。
- Nマークは、USA及びその他の国における、NFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- AndroidはGoogle Inc.の商標です。
- 「おサイフケータイ」は株式会社N T T ドコモの登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- ウォークマン®、WALKMAN®、WALKMAN®ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中には™、®マークは明記していません。